(経済産業省所管)

11 特 許 特 別 会 計

この会計は、特許等工業所有権に関する事務の遂行に資するとともに、その経理を明確にするため、「特別会計に関する法律」(平 19 法 23。以下「法」という。)第 2 条第 1 項第 15 号の規定により設置されたものである。

(Ⅰ) 歳入歳出決算の概要

(単位 千円)

				歳		入			
特	許	:	印	紙		収	入		2,343,461
特	許	:	料	等		収	入		160,022,982
-	般	会	計	ょ	り	受	入		49,567
	立行 ・研						崔情		5,356,455
雑			Ц	X			入		569,298
前	年	度	剰	余	金	受	入		97,809,180
			Ī	+					266,150,945

						(+177	1 1 1)
		H					
		长人工 美 直運営 雰	権情		11,55	54,071	
事	務	取	費		131,93	9,421	
施	設	整	備	費		75	52,805
予		備		費			_
		計		144,24	6,297		

翌年度の歳入に繰り入れる額 121,904,647

(歳 入)

令和6年度における歳入予算額は

236,925,240千円

であって、その内訳は

当初予算額

236,915,240千円

予算補正追加額

10,000千円

であり、予算補正追加額は、法第 196 条の規定による工業所有権に関する事務に要する経費の財源に充てるための一般会計からの受入見込額の増加を補正追加したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は

266,150,945 千円

であって、差引き

29,225,705 千円

の増加となった。これは前年度において事務取扱費が予定より少なかったこと等により、前年度 剰余金受入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

				(上 広 1 1)
項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納 済歳入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
特 許 印 紙 収 入	3,177,107	2,343,461	△ 833,645	73
特 許 料 等 収 入	150,581,343	160,022,982	9,441,639	106
一般会計より受入	64,442	49,567	△ 14,875	76
独立行政法人工業所有権情 報・研修館納付金収入	4,011,840	5,356,455	1,344,615	133
雑 収 入	254,050	569,298	315,248	224
前年度剰余金受入	78,836,458	97,809,180	18,972,722	124
計	236,925,240	266,150,945	29,225,705	112

(歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は 154,013,711千円

であって、その内訳は

歳出予算額 152,125,252 千円

/当初予算額 152,115,252 千円 \

前年度繰越額 1,888,459千円

であり、予算補正追加額は、国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策の一環として、潜在成長率を高める国内投資を拡大するため行う特許等工業所有権に関する審査審判等の処理に必要な経費を補正追加したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は144,246,297千円翌年度繰越額は279,747千円不用額は9,487,666千円

であって、翌年度繰越額は、施設整備費において、計画に関する諸条件により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものであり、不用額は、事務取扱費において、仕様の見直しによる事業計画の変更をしたこと、契約価格が予定を下回ったこと等により、成果重視事業特許事務機械化庁費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

	項 歳出予算				歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不	用	額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
独立行动 有権情 営費				11,554,071	11,554,071	11,554,071	_			_	100
事務	取	扱	費	139,446,888	141,322,587	131,939,421	_		9,38	3,166	93
施設	整	備	費	1,024,293	1,037,053	752,805	279,747			4,500	72
予	備		費	100,000	100,000	_	_		10	0,000	_
	計			152,125,252	154,013,711	144,246,297	279,747		9,48	7,666	93

(Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

(1) 令和2年度から令和6年度までの各年度における実績を示せば、次のとおりである。

(イ) 登 録 件 数

(単位 件)

種			別	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
特			許		1′	76,933		18	39,705		20	04,004		20	08,590		19	95,514
実	用	新	案			5,769			5,313			4,461			4,789			4,560
意			匠		4	25,873		4	28,457		4	29,283		4	26,258		2	27,886
商			標		14	12,692		18	35,329		16	65,415		12	21,054		13	39,460
	言	+			35	51,267		40	08,804		40	03,163		30	60,691		36	67,420

(口) 出願件数

(単位 件)

種			別	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
特			許		28	36,193		28	38,764		28	38,215		29	98,178		30	08,271
実	用	新	案			6,096			4,971			4,531			4,903			4,625
意			匠		ç	32,474		3	32,739		ç	31,318		ć	31,652		3	32,205
商			標		16	57,206		16	52,684		14	48,003		14	15,197		14	13,196
	言	H			49	91,969		48	39,158		47	72,067		4	79,930		48	38,297

(ハ) 審査請求件数

(単位 件)

種	別	2 年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
特	許		232,587		23	36,905		23	34,265		22	28,664		22	26,718

(二) 審判請求件数

(単位 件)

種			別	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
特			許			17,072			17,669		4	20,427		4	21,582			19,897
実	用	新	案			6			7			2			1			7
意			匠			348			351			366			335			315
商			標			1,861			2,541			2,745			2,149			2,122
	i	H			-	19,287		4	20,568		4	23,540		4	24,067			22,341

(2) 独立行政法人工業所有権情報・研修館が行う業務の財源に充てるため、同館に対し 11,554,071 千円の運営費交付金を交付した。

独立行政法人工業所有権情報・研修館は、発明、実用新案、意匠及び商標に関する公報、審査 及び審判に関する文献その他の工業所有権に関する情報の収集、整理及び提供を行うとともに、 特許庁の職員その他の工業所有権に関する業務に従事する者に対する研修等を行った。